

平成31年知事年頭挨拶



静岡県知事
川勝平太

新年、明けましておめでとうございます。
県民の皆様には、お健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

「富国・有徳」は県政運営の基本理念です。それは「富士」を四字熟語にしたものです。「士（有徳の人材）」が「富（豊かな物産）」を支え、「富」は「士」のために用いる、「徳」のある、豊かで、自立した「地域」となると、ポスト東京時代を拓こうとするものです。民間企業も同じように富国・有徳が求められます。

新たな総合計画「静岡県の新ビジョン 富国・有徳の美しいふじのくに」の人づくり・富づくり」を昨年4月から実施しています。富士山の姿に恥じない理想郷づくりのための取り組みです。順調な滑り出しでOne for all, All for oneのラグビー精神をもって展開してまいります。

昨年は「静岡水わさびの伝統栽培」の世界農業遺産、「伊豆半島」のユネスコ世界ジオパークの認定、本庶佑先生（ふじのくに地域医療支援センター理事長）のノーベル医学生理学賞受賞など、慶事が続きました。平成25年6月の富士山の世界遺産登録を皮切りに、本県の世界クラスの地域資源・人材は急増しています。その数は5年半（66カ月）で82件にのぼり、1か月に1件以上のペースです。ふじのくに静岡県は、正に、世界の檜舞台に立ちました。

本年は元号が変わる節目の年です。日本は人口減少、超高齢化、東京一極集中などの課題を抱えている一方、明治維新から150年が過ぎ、学問・文化は国際的に高く評価され、戦争・テロの危険度の低い安全な国で、国民は世界一の健康寿命を享受し、外国人が憧れる国になっており、海外からの留学生も観光客も急増しています。

本県では、春には、国内最大規模の観光企画「デスティネーションキャンペーン」、秋には、「ラグビーワールドカップ2019」、来年には「東京2020オリンピック・パラリンピック」の自転車競技を控えています。国内外から本県への注目が集まり、交流の拡大は確実です。この潮流を加速し、「世界から見る」という視点と「世界の檜舞台に立っている」という誇りをもって、霊峰富士のもと「海と山の風景の画廊」を「ふじのくに回遊式庭園」にする美しい地域づくりを進めます。

国籍を問わず、誰もが努力すれば、夢が叶い幸せになれる、「Dreams come true in Japanの拠点」（愛称「ふじのくにドリカムランド」）となるように、全力で取り組んでまいります。御理解と御協力をお願いいたします。

結びに、今年一年の皆様の御健勝と御多幸を心からお祈り申し上げます。

しずおか健康長寿財団

だより 27

第5回ふじのくに健康づくりポスター・標語コンクール入賞作品紹介

静岡県及びしずおか健康長寿財団では、創作過程を通じて学校や家庭などで健康づくりについて考えてもらう機会を増やしたいという目的で、県内の小・中・高等学校・特別支援学校の児童生徒から、健康づくりに関するポスター・標語を募集しました。

「食育」「健診（検診）」をテーマに作品を募集したところ、今回は、ポスター181点、標語1,107点、計1,288点の応募があり、各部門で入賞作品を決定しました。今後は県内各地で展示を実施する予定です。

素晴らしい作品の中から各部門の最優秀賞（静岡県知事賞）をご紹介します。

ポスターの部

小学生低学年



鶴見 琴音さん

小学生高学年



鈴木 渚夕さん

中学生



丁 志潤さん

高校生



中川 結陽さん

標語の部

食育

食卓を家族でかこんで 教える教わる 食への感謝

▲浜松市立舞阪小学校5年 宮崎 諒太さん

健診(検診)

「健診は？」 無駄にしないで 家族の思い

▲静岡市立清水第七中学校1年 佐藤 颯真さん

<保健指導講話>

手洗いでノロウイルスの感染を防ごう！



鶴見 日佳理
浜松健診センター
保健師

ノロウイルスによる感染性胃腸炎や食中毒は一年を通じて発生していますが、特に冬期に流行します。ノロウイルスは手指や食品などを介して経口で感染、ヒトの腸管で増殖し、おう吐、下痢、腹痛などを起こします。健康な方は1～2日で症状が軽くなり、自然に回復していきます。軽い風邪のような症状の場合や感染しても発症しない場合もありますが、子どもや高齢者では重症化することがあります。

感染者の便や吐物には大量のウイルスが排出されます。症状が出ない不顕性感染者の便にも、症状が出る人と同じくらい大量のウイルスが含まれています。症状が回復した後も1週間から長くて1カ月に渡り便中にウイルスが排出され続けます。

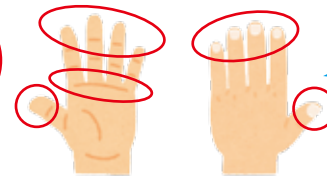
ですから、症状のある感染者の便や吐物の取り扱いに注意するだけでなく、**無症状の感染者を前提とした、日頃からの感染予防策が重要**です。



ノロウイルス感染者が使ったトイレやドアノブなどに触れてウイルスが口に入って感染することもあります。

石けんと流水での手洗いが感染症予防策の基本

手洗いは、手指に付着しているノロウイルスを減らす最も有効な方法です。調理を行う前、食事の前、トイレに行った後、下痢等の汚物処理後には必ず行いましょう。石けん自体にはノロウイルスを直接失活化する効果はありませんが、手の脂肪等の汚れを落とすことにより、ウイルスを手指から剥がれやすくする効果があります。洗い残しがないように20～30秒かけてていねいに洗いましょう。



洗い残しがちな部分

親指、指先、指の間は特に洗い残しやすいところです。爪と皮膚の間や手首まで丁寧に洗いましょう。

【参考文献】

“ノロウイルスに関するQ&A”. 厚生労働省. https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryou/shokuhin/syokuchu/kanren/yobou/040204-1.html, (参照2018-10-25)



これでなく茶

やしさのブレンド

中北薬品株式会社

かづめいちや

名古屋城本丸御殿 復元を応援します。

なかきたオンラインショップ

検索

販売協力会社

中北薬品株式会社

名古屋市中区丸の内3丁目5番15号 油伊ビル

販売者

有限会社キスラ

名古屋市西区天塚町4丁目66番地 TEL (052) 528-5567